

◇初期臨床研修医プログラム概要

最前線（救急医療・総合診療）から 最先端（大学病院）まで

済生会富山病院の初期臨床研修は、年々進化しています。

まず当院では、血管病（脳卒中・心血管病・糖尿病）を中心に、脊椎・関節疾患、がん治療という得意分野を主軸とし、高い機動力を活かした質の高いチーム医療を患者さんに提供する研修が特徴です。これまでの研修医の皆さんからも好評を博しています。

次に済生会グループ内での提携により、救命救急センターを有する2つの済生会病院（福岡総合病院と横浜市東部病院）で救急医療最前線での研修を取り入れています。また同じ最前線でも、総合診療では、ドクターGや著書『診断戦力』で有名な志水太郎教授の獨協医科大学総合診療科での研修を新たに取り入れました。確固たる診断力を身につけたい人には最適です。

次に富山大学附属病院と提携し、最先端の先進医療を経験すると同時にリサーチマインドも習得することができ、皆さんの医師としてのキャリアの幅を大きく広げることと思います。

さあ、最前線から最先端まで盛り込んだ当院の初期臨床研修へ安心して飛び込んで下さい。後輩を育てる気満々の熱いスタッフと一緒に、“skill-up&step-up”を目指しましょう。

◇1年次 プログラム（例）

※1	※2	※2	※2	※2	
内科 (24週)	産婦人科 (4週)	外科 (4週)	精神科 (4週)	小児科 (4週)	救急医療 + 麻酔科 (8週 + 4週)
2次救急輪番研修					

◇2年次 プログラム（例）

※3	※3	選択コース (48週)	※3	※3	※4
済生会病院[福岡/横浜] (12週以内/8週)	獨協医科大学 総合診療 (12週以内)	済生会富山病院 (希望研修科研修)	富山大学附属病院 (12週以内)	Dr.ヘリ 県中救急 (4週)	地域医療 (4週)
2次救急輪番研修					

- ※1 内科研修：循環器内科、消化器内科、糖尿病・内分泌内科、腎臓内科を各4週間ずつローテーションし、最終月には希望する内科を再度研修する。
- ※2 必修診療科：外科・麻酔科は当院で、小児科、産婦人科、精神科は、富山大学附属病院で研修する。
- ※3 選択コースは、下記の①～⑤の病院のうち、3つ以内（合計：24週以内）を選択することができる。残りの期間は、当院で希望診療科の研修を行う。ただし、実習時期に関しては当該病院の都合により指定または変更の場合がある。

- ① 済生会福岡総合病院（12週以内：救急または総合診療科）
- ② 済生会横浜市東部病院（8週：救急およびICU）
- ③ 獨協医科大学病院（12週以内：総合診療科）
- ④ 富山大学附属病院（12週以内）
- ⑤ 富山県立中央病院（4週）救急研修でDr.ヘリ同乗も可能。

- ※4 地域医療研修：富山西総合病院ならびにその関連福祉施設において、地域医療研修を行う。
- ※5 一般外来研修：総合診療研修者はその期間を充て、それ以外は当院の内科初診外来をこれに充てる。